

かやま 加山としお活動レポート



No.2 平成21年2月20日

新春号

編集責任者：山田昇一

〒229-0031 相模原市

相模原2-2-20 山田ビル6階

加山としお事務所

加山としお 後援会事務局 TEL:042-758-5657 FAX:042-758-0581

最近の主な活動

相模原養護学校に通う郡家雄也(ぐげゆうや)さんと、同校卒業生の小山紗百合(こやまさゆり)さんが「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」への出場報告に訪れてくださいました。

「スペシャルオリンピックス」は、世界 180 カ国以上、約 250 万人の知的発達障害のある選手(アスリート)と約 70 万人のボランティアが参加している世界規模の活動です。今回、アメリカ・アイダホ州で開催される冬

季大会には、日本から 87 名の選手団が参加し、郡家さん、小山さんはともに選手団の一員として、スピードスケート競技に出場されます。「メダルをたくさんとってきたい」「ちょっと緊張しているけどがんばります」と話してくれたお二人の表情は自信と期待に輝いていました。世界のライバルとは競い合うだけでなく、ぜひ友好の絆を深めたいと思います。

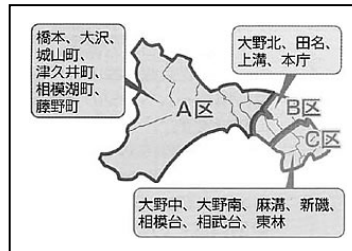


政令指定都市移行をめざし、行政区画審議会から以下のように答申がありました。

A 地区：緑区(みどりく)

B 地区：中央区(ちゅうおうく)

C 地区：南区(みなみく)



コラム What's New

現在、相模原市では、平成 22 年 4 月の政令指定都市移行をめざして手続きを進めています。政令指定都市になると、横浜市や川崎市などと同様、相模原市でも区を設けることとなります。

区をどのように分けるか、またその名称をどうするかについて、市の行政区画等審議会で審議していただきましたが、2 月 4 日、審議会の牛山久仁彦会長から答申を頂きました。

区名については、市民の皆さんに協力いただいて昨年 12 月 15 日～1 月 14 日に実施した意向調査の結果をも

とに、「緑区(みどりく)」、「中央区(ちゅうおうく)」、「南区(みなみく)」を選定していただきました。



簡素で覚えやすく、市民の皆さんが使いやすい良い名前を選定していただいたと感謝しております。

政策、提言・・・Q&A

Q: 法政大学の黒川教授によると、リニア中央新幹線がJR東海の自主財源により 2020～2025 年に名古屋、大阪まで完成するとのことですが本当でしょうか？また、相模原との関わりは？

A: JR東海が、旧国鉄時代の財産を引き継ぎ分割返済をする処、一時繰り延べしその替わりJR東海が政治判断に捉われず自主財源で名古屋、大阪までリニア中央新幹線を整備する考えは聞いております。その為、実行が早くなり期待しております。

A: リニア中央新幹線の計画は、一県一駅の基本構想で、国土軸として、東京(品川)ー名古屋ー大阪になり、途中駅となる相模原も最も重要な駅の一つになり、首都圏では利用する半分程度の人々が集まる広域拠点として、重要な役割を担うこととなります。また、その為、神奈川県と共に、横浜線の複々線化や快速対応、そして、相模線の複線化に力を注ぎ、以て真の広域交流拠点都市として『まちづくり』を考えなくてはと承知しております。

Q: ※次回の政策、提言を求む

会員紹介(加山としお応援団)

相模湖地区後援会

会長 溝口正夫

プロフィール: 拓殖

大学政経学部卒

現在拓殖大学理事

記

相模湖地区後援

会が発足して 8 ヶ月相模湖地域が一体となる地域作りに後援会活動が一助になることを願っています。

好きな言葉:「私が人よりすぐれた所があるとは思わない、もし私に万が一長所があるとすればそれは『誠』の一字に尽きると思う」小村寿太郎語録より



後援会からのお知らせ ～地区後援会活動報告です～

東林地区で 2 月 20 日、鶴野森地区で 2 月 21 日に、それぞれ市長を迎えて市政報告会が開催されました。

～新さがみはら～政令指定都市移行へ向かっての市長の熱い思いが、皆さんの心も熱くしたようです。市長がんばってます!!

事務所からのお知らせ

～伺います～

春の訪れを花粉の便りとともに感じる頃となりました。

後援会活動も、春とともに、よりパワーアップしていきたいと思っております。地区後援会でお声をかけてくだされば、市長が伺います！

事務局 山口